

1 様式第 3 号(第 1 2 条関係)

会議録

会議の名称	令和 5 年度第 3 回吉川市健康増進計画案策定委員会
開催日時	令和 5 年 1 1 月 2 4 日 (金) 午後 3 時 0 0 分から午後 3 時 4 0 分まで
開催場所	吉川市保健センター 母子保健指導室
出席委員(者)氏名	柴田亜希委員、稲垣幸子委員、山川律子委員、 程田浩司委員、石田和親委員
欠席委員(者)氏名	山口剛介委員、小林和雄委員
担当課職員職氏名	健康増進課 課長 互英久 健康増進課 健康増進係長 西野亜希
会議次第と会議の公開又は非公開の別	1 開会 2 議事 (1) 健康増進計画素案について (2) 目標について 3 その他 【公開】
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	なし
会議資料の名称	1. 第 3 回吉川市健康増進計画案策定委員会次第 2. 吉川市健康増進計画素案
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	石田和親委員、稲垣幸子委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

委員長

○議事

はじめに、本日の会議録署名委員を石田委員と稲垣委員にお願いします。また、本会議は傍聴要領に基づき公開とし、傍聴と認める者の人数を5名とする。

それでは議事に入る。議事(1)健康増進計画素案について、事務局から説明願いたい。

事務局

議事(1)健康増進計画素案について

前回ご意見を頂戴しました内容について説明する。

- ① まず、「介護の状況等、高齢者の健康に関する状況について示すことにより、高齢者施策の重要性を示すのはどうか」ということについて、第6次吉川市総合振興計画という最上位計画の下、各分野別の個別計画として、高齢者福祉・介護保険事業計画があるので、本計画では生活習慣病予防に焦点をあてた内容にまとめたものとする。
- ② 「数値目標の評価状況」について、「なぜこのような結果に至ったか、どのような取組による成果か、残された課題は何かを示しては、」「その評価を行うことで今後の課題も見えてくるのではないか」ということについては、改善がみられるものに関して、周知方法なのか、保健指導内容なのか、医療水準の向上なのか、どの取組による成果かを特定することは困難であり、また11ページに記載してあるように「変化がないか悪化している」のは7項目で、肥満、メタボリックシンドローム、脂質異常症、糖尿病性腎症による新規透析導入については改善が見られなかったということが残された課題であり、それらを踏まえつつ、第2次健康増進計画が目標年次を迎えたことから、国における第3次健康増進計画の基本方針に基づく新たな第3次健康増進計画を策定する流れということを御理解願いたい。
- ③ 次に6ページの特定保健指導については、図のタイトルを用いて、説明文と表現を統一した。
- ④ 8ページの悪性新生物の説明も改めた。
- ⑤ 9ページの自殺については吉川市自殺対策計画と整合性がとれる内容の説明に改めた。
- ⑥ 23ページの喫煙については「半面、合法の嗜好品」という表現にかかる文章は削除した。また10年に及ぶ計画なので、喫煙ブースの設置とは明記せず、適切な喫煙環境という言葉で表した。
- ⑦ 「基本理念及び目標と計画の取組分野・領域について、第2次計画の評価を受けて第3次の計画の目標を設定しているのだろうが、説明を加えるとなぜ第3次の4つの目標設定となったのかの理解が深ま

	<p>ると感じる。」については、健康日本21の基本方針の「個人の行動と健康状態の改善」について「より実効性をもつ取組の推進」に重点を置くこととされており、胎児期から生活習慣病を予防する最終目標は、循環器病、腎臓病、がんを予防し、健康寿命を延伸することなので、この4つの目標となっている。要所、要所で触れているので、再度改めて加えないが、この計画書が完成した時には、健康教育等で活用する予定なので、詳しく学習の機会に市民とともに理解を深めたい。</p>
委員長 委員	<p>事務局からの説明に対し、質問等はあるか。 なし</p>
委員長	<p>議事（2）目標について、事務局から説明願う。</p>
事務局	<p>議事（2）目標について この健康増進計画を、行政と市民と共に推進していくため、それぞれの目標に対して、市民自らができることとして、前回の委員会で皆様から色々な方面からいただいた多くのアイデア・御意見を基に19ページ、21ページ、22ページの「みんなでできること」の目標を設定した。</p>
委員長	<p>事務局からの説明に対し、質問等はあるか。</p>
委員 事務局	<p>「適度な運動」のイメージはどのようなものを指すのか。 よく1日にプラス1,000歩、歩きましょうと聞くと思うが、例えば、喫煙や運動不足の方は、善玉コレステロールと呼ばれるHDLコレステロールが低下しており、「この数値が40に届くように身体を動かしてみましょう」と伝えたりする。特定健診結果によって、その方に応じた「適度な運動」というイメージである。がんにも適度な運動の効果があると言われている。</p>
副委員長	<p>30分以上の運動とも言われたりする。具体的に示すか否か、ここでは例えば21ページの減塩についても1日の塩分摂取量について等、具体的に示すのか、計画としての統一性を持たせることを提案する。</p>
事務局	<p>この計画は行政だけが取り組むものではなく、市民のみなさんにも身近に考えていただき、自分達にできることがあるということを知っていただくことが主な目的になるので、事務局としては具体的な数値を入れるというよりは、このように考えて一緒に取り組んでいきたいと思いますというのをアピールしたいと考える。</p>
委員	<p>一緒に健康づくりに参加していくというきっかけになる表記であり賛成である。再確認できてよかった。</p>
委員長	<p>パブリックコメント等でも、同意見がある可能性がある。今後健康教</p>

	<p>育や保健指導において住民と直接対話する中で、具体的にその方であった内容にしていくという活用をされるのだろう。そのような活用をされていくという意味で、どの方にもあう表現が使われたということで理解した。他に御意見はあるか。</p>
副委員長	<p>22 ページの感染症予防と治療という表現について、表記のみを見ると、がんに特化した目標に見えず、感染症の蔓延防止が重要になってくるように感じられる。</p>
事務局	<p>感染症予防はHPVの予防接種を受けるというようなことも含めている。治療についてはがん治療そのものを指すのではなく、例えばピロリ菌の除去やC型肝炎の治療を意味している。</p>
委員長	<p>このままの表記だと、いわゆる感染症全般を想起させる。がんに関するものということをも明記すると伝わるのでは。がんに関するウイルスと細菌に絞ると、感染症予防ではなく、感染予防となるのではないか。</p>
事務局	<p>「がんに関連するウイルスや細菌の感染予防と治療に努めます」でいかがか。</p>
委員	<p>わかりやくすなった。</p>
委員長	<p>この委員会をとおしての率直な感想やコメントを。</p>
委員	<p>身体障害者手帳について新規透析の申請が多いという実感がある。透析は治療費のことや、治療時間も長く働き方にも制限がかかることなど大変だと思う。透析に至る前に、そうならないような食生活や治療が重要だと痛感した。健康が一番だという感想である。</p>
委員	<p>23 ページの健康関連計画にある、データヘルス計画を持っている所管課である。健康増進計画と併せて、自分達の計画の落とし込み状況等をしっかり確認しながら、健康寿命の延伸を実現していきたい。</p>
委員	<p>「食べる・運動する・休養をとる」について、今後も若い人たちに向けて普及していきたい。計画の策定に関わり学んだことをまず家族から、そして地域へ広めていきたい。</p>
副委員長	<p>市民と作り上げていくという「みんなのできること」についてわかりやすい表現になっており、今後健康教育でも胎児期からの切れ目ない支援ということで、胎児期から高齢期まで、それぞれの世代の方に当てはめて使用され、健康寿命の延伸に繋がっていくと感じた。また、職域保険への新たな取組について、母子保健事業を通してのみでなく、色々な機会を捉えて、色々な対象者への健康増進・健康教育を期待している。</p>
委員長	<p>計画作成に関して、外部の力を借りてという方法ではなく、自分達で計画を作られるということが素晴らしい。ぜひ住民に広く知っていただき、健康教育等で活用願いたい。計画は作ってからとよく言われるが今後の実践に期待する。</p>

	他に質問等がなければ、以上ですべての議事が終了したので会議の議長 長の職を終わらせていただく。
--	--

その他

素案2校についての御提言、御助言を踏まえて再度検討し、12月から1月初旬にかけてパブリックコメントを実施する。3月中に計画を完成させ各委員に送付する。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 5年12月25日

署名委員 石田 和親

署名委員 稲垣 幸子